



コフモス

地域版
第11号

平成21年
10月

タイトル：高原の朝

撮影地：蒜山高原

コメント：岡山県北は霧の名所です。〈吉井外科医院 吉井康哲先生〉

〈赤磐医師会病院基本理念〉

- 心のかよう、温かみのある医療の提供に努めます。
- 安全で質の高い医療を提供し、信頼される病院を目指します。
- かかりつけ医と連携を深め、地域と共にある病院を目指します。





整形外科ごあいさつ

整形外科 藤田 寧子

平成18年1月から常勤一人体制となって以来、水曜日休診のため、地域の皆様や開業医の先生方にはご迷惑をおかけしていました整形外科ですが、本年4月から常勤医師が二人となり、月曜から金曜まで毎日外来を行うことが可能となりました（火曜日は午後のみ）。

当科では年間170～180例の手術を行っています。各部位の骨折、脱臼、靱帯損傷などの外傷に加え、変形性股関節症、変形性膝関節症に対する人工関節手術や、鏡視下での腱板損傷修復などに関しましても岡山市内の総合病院の先生方との連携を取り、症例を慎重に吟味しつつ新しい治療法にも積極的に取り組んでいます。

今後も地域の先生方と協力し、地域の皆様の健康増進に努力してまいりたいと思います。

なお、11月から診療体制が変わります。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願いいたします。

11月診療担当表

	月	火	水	木	金	土
午 前	片 山	×	藤 田 (予約のみ)	片 山	藤 田	当番制
午 後	×	片 山	×	×	×	×



前列 右：片山信昭医師
左：藤田寧子医師



変形性膝関節症：術前



変形性膝関節症：術後



変形性股関節症：術前



変形性股関節症：術後

じょく そう たい さく い いん かい から 褥 創 対 策 委 員 会

褥創対策委員長・外科医長 内田卓之

医療の発達に伴いわが国の平均寿命は世界一となっていますが、その一方で寝たきり状態の方も増加しています。その寝たきり状態の方の5～10人に1人の割合で褥創(床ずれ)が発生しているといわれており、褥創の予防・管理は我々医療従事者にとって重要な課題



となっています。

当院では、平成14年8月から褥創対策委員会を組織し、褥創の適切な予防と管理を行っています。医師・看護師だけではなく、薬剤師・管理栄養士・医事職員もメンバーとして参加し、毎月第1金曜日に委員会を開催、第3金曜日には全委員での褥創回診を行っています。委員会・回診で問題点やその対策について話し合

い、それらを日常の診療・看護に反映させています。現在では褥創の適切な予防を行い、院内の褥創発生率はほぼ0%になっています。

また委員会の代表が年1回行われる日本褥創学会学術総会に参加しており、随時最新の情報を取り入れています。

褥創の治療・予防は病院だけで行うものではなく、介護を行う方の適切な処置が必要です。当院では、毎週水曜日の外科外来診療に褥創対策委員の内田が診療を行っていますので、褥創に関することについてお気軽にご相談下さい。今後も地域医療支援病院として活動していくため、皆様からの積極的な御意見をいただきたいと思いますので、宜しくお願いします。



PicUp!!

が ん ば っ て ま す !!

医事課紹介

医事課は、病棟クラーク（秘書）3名、外来担当6名の職員で業務分担しています。
今回は、医事課について紹介いたします。

1 医事課とは？

医事課の業務は、日常的に患者さんと接するなかでサービスの提供を行いながら、毎日の業務の中で診療報酬の請求を行います。診療データに基づき、一部負担金の請求や保険制度についてのさまざまな対応をしています。診療行為に付随して生じる保険請求業務は、病院の収入面に大きな比重を占めており、専門的知識を多く必要とする職種と言えます。

また、今年2月よりオーダリングシステムが導入され、会計入力がスムーズに行えるようになりました。他部門との連携をより一層深め、患者さんへのサービス向上に努めたいと思います。

2 受付業務

外来受診の受付手続きから、診療終了後のお支払いまでの事務を行います。また、ご面会など院内のご案内も行います。

受付は来院された方が最初に接する場所です。
お会いした方々の不安を取り除き、安心して帰っていただけるよう、心を込めて対応しています。

■主な業務

外来受診の手続き～会計までの業務
診断書・証明書の受け渡し
診療費の受領
診療情報提供書の処理
カルテ整理 など



3 病棟クラーク

当院では病棟ごとにクラークを配置しており、入院から退院までの事務を行います。ご入院中の保険制度の情報提供、お支払いについてのご相談も随時お受けし、安心して入院生活ができますようお手伝いいたします。

■主な業務

会計データの入力・確認
入院費の計算
診療情報提供書の処理
入院カルテ管理
検査指示確認 など



4 保険制度について

医療保険制度は、市町村・保険者によって、いろいろな面から成り立っています。
ご質問等は、窓口までお気軽にお尋ねください。

当院初の

学生ボランティア

専門学校の学生さんが、夏休みにボランティアに来てくれました。7日と短い期間でしたが、南3階病棟でお手伝いをしてもらいました。

学生ボランティアの方の希望は、患者さんとコミュニケーションをとりたいとの事でしたので7、8名の患者さんにベッドサイドや、食堂でゆっくりと接してもらいました。

ボランティアをした感想



- なかなか会話が進まない時は、なにげなくした笑顔で患者さんが素敵な笑顔を返してくれ、笑顔でコミュニケーションが取れることを改めて実感し同時に笑顔の大切さを教わりました。
- 相手の立場に立って共感する事を学びました。
- 少しの時間の中で色々な事を患者さんから聞いたり見学できたりと、とても良い勉強ができました。またチャンスがあれば参加させて頂きたいと思います。

- ボランティアを通じ自分は本当に「まだまだだなあ」と思いました。今までボランティアや実習で、嫌がられた事がなかったので大丈夫と思っていたかも知れません。
- 今回の経験は凄く今後のためになり、自分の課題にもなりました。

患者さんの感想

- 若い人と話が出来て気が晴れた。
- 興味深く話を聞いてくれてよかった。
- 一生懸命話をしてくれて楽しかったが、後で少し疲れた。
- また来てほしい。

当院では初めてのボランティアの受け入れでしたが、患者さんの沢山の笑顔も見られ、また機会があればお手伝いして頂き、少しでも患者さんのお役に立てればと思います。

南3階病棟師長 和気 矩子



赤磐医師会病院内 あじたば保育所

私は、0才児の頃から保育所に預けて仕事に復帰しています。

授乳中のお母さんは、授乳時間もあり子供と接する時間を取らせてもらえるので子育てしやすい職場です。



園児の年齢も幅広く、お兄ちゃんやお姉ちゃんが小さい子供の面倒をよく見てくれています。

夏祭り、クリスマス会や雛祭り等楽しいイベントを行っています。

園児の母





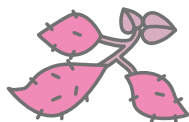
材料 (12コ分)

【まんじゅうの皮】

砂糖 120g
水 50ml
小麦粉 150g
ベーキングパウダー
..... 小さじ1

【芋 あん】

さつまいも (皮付き) 350g
塩 小さじ1/3
黒砂糖 80g



芋まんじゅう

<1コ分>エネルギー143kcal・タンパク質1.4g・脂質0.3g・カルシウム40mg・食物繊維0.9g

作り方

- ① さつまいもは1cm位の幅に切り、皮をむいて水につけ、アクをぬく。
- ② 蒸気がよく昇った蒸し器に入れ、強火で柔らかくなるまでむす。(約15分)
- ③ 熱いうちに裏ごしし、塩と黒砂糖を加えてよく混ぜる。冷めてから12コにわけ、丸めておく。(1コ約25g)
- ④ まんじゅうの皮を作る。砂糖と水を合わせて火にかけ、砂糖が溶ければ火からおろし、常温にさます。(煮つめすぎないように)
- ⑤ 小麦粉とベーキングパウダーを合わせてボウルにふるい入れる。
- ⑥ ④のシロップを⑤に少しずつ加え耳たぶぐらいの硬さにし、小麦粉を薄く広げた台の上でもみ込んで12コに分ける。
- ⑦ ⑥で③を包み、腰高の丸い形に整える。
- ⑧ ぬれ布巾を敷いた蒸し器に並べて霧をひとふきし、強火でむす。(約13分)

<さつまいもの特徴>

さつまいもは各種ビタミンとカリウムなどのミネラル類、便秘の改善に効果のある食物繊維が非常に多く含まれているのが特徴です。一方、エネルギーも多いため、食べすぎには注意しましょう。

★100g中のエネルギー (kcal)

ごはん (168)・さつまいも (132)・じゃが芋 (76)・里芋 (58)



ポエムコーナー

ありがとうの声

この間 母が“あなたを産んでよかった”と
目から涙が出る
毎日おいしいご飯を作ってくれて「ありがとう」
僕らの事を考えてくれて「ありがとう」
困った時 相談をしてくれて「ありがとう」
あの時 その場所で
心から感謝をしているんだ
本当に僕は あなたの子どもでよかった
産まれて…よかった
ありがとうの声が胸に響き聞こえる
大切な言葉
「ありがとう」
黒田 秀章

poem

あとかき

コ ミュニケーション(対話)
ス マイル(笑顔)
モ ビリティ(機敏性)
ス キル(技術)

過ごしやすい季節になってきました。行楽シーズンで外出する機会が多くなると思います。

今月は全国的に新型インフルエンザのピーク時期になりそうとのことです。

予防を心掛けて手洗い・うがいをしっかりしましょう。

(編集部)

地域医療支援病院 赤磐医師会病院

〒709-0816 岡山県赤磐市下市187-1

TEL 086-955-6688 (代) FAX 086-955-4946

E-mail: akaiwahp@gamma.ocn.ne.jp

http://www12.ocn.ne.jp/~akaiwahp/

発行日 平成21年10月15日

